

平成 27 年度第 5 回理事会・平成 27 年度第 2 回評議員会 議決

平成 28 年度  
事業計画書

平成 28 年 4 月 1 日から  
平成 29 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 堺市勤労者福祉サービスセンター



# 平成28年度 事業計画

## I 事業計画策定の基本方針

当サービスセンターは昭和63年の設立以来、堺市内の中小企業に勤務する勤労者等に総合的な福祉事業を提供することで勤労者の福祉の向上を図るとともに、地域企業の振興及び地域社会の発展に寄与するべく各種の事業を展開してまいりました。

平成28年度におきましては、引き続き公益財団法人として勤労者の福祉の向上とさらなる充実を図るとともに、円滑な事業運営と適切な経営管理に取り組んでまいります。

中小企業勤労者等の福利厚生事業におきましては、中期経営計画に基づいて昨年度に実施した事業所・会員アンケートの調査結果を活かした新たな福利厚生サービスの企画や提供、未加入事業所向けの営業活動の強化などをつうじて、福利厚生サービスの充実と会員数のさらなる増加につなげるとともに、会員数の拡大による会費収入の増加、収益事業におけるメニューの拡充をつうじた事業収入の増加などを図ることで財務体質のさらなる強化に努めてまいります。

勤労者等のための施設の管理運営事業におきましては、新たな貸館利用につながる営業活動の展開、利用者増加や稼働率向上にむけた魅力ある講座や事業の企画、PR等に取り組んでまいります。

## 重点項目

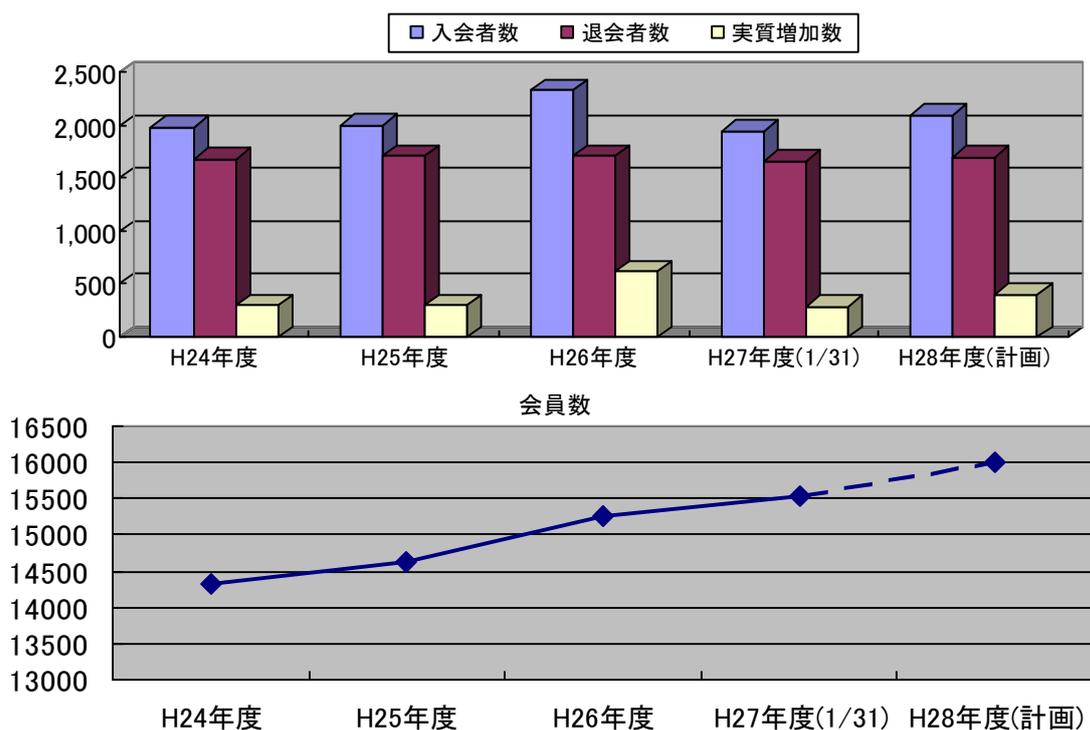
- (1) 目標会員数達成のための会員拡大の推進
- (2) アンケート結果をふまえた福利厚生事業の企画・提供
- (3) 会員事業所訪問の継続による退会防止の取り組み
- (4) 各種事業や給付金、補助金に関する広報・周知の充実
- (5) 魅力ある講座や事業の企画と効果的な広報活動の展開
- (6) 指定管理事業における各種事業や施設管理経費の見直しによる収支改善

## II 会員数

### 1. 会員の状況

	平成 24 年度 実績	平成 25 年度 実績	平成 26 年度 実績	平成 27 年度 1/31 現在	平成 28 年度 計画
年度初	14,032 人	14,334 人	14,628 人	15,249 人	15,600 人
入会者数	1,986 人	2,006 人	2,332 人	1,947 人	2,100 人
退会者数	1,684 人	1,712 人	1,711 人	1,663 人	1,700 人
実質増加数	302 人	294 人	621 人	284 人	400 人
年度末会員数	14,334 人	14,628 人	15,249 人	15,533 人	16,000 人
年度末事業所数	1,434 事業所	1,435 事業所	1,463 事業所	1,495 事業所	1,540 事業所

※平成 28 年度は、目標とする会員数。



### III 中小企業勤労者等の福利厚生事業

公益目的事業（公1：堺市内勤労者の総合的な福祉の向上を目的とする事業）

収益事業（収1：広告、事務手数料）

その他事業（他1：祝金給付事業及び周年記念事業）

堺市内の中小企業に勤務する勤労者等に対し、中小企業が単独では実施しがたい福利厚生事業を行うことにより、勤労者福祉の向上を図るとともに、あわせて地域企業の振興及び地域社会の発展に寄与する。

#### 1. 広報事業（公1）

未加入事業所に対して法人の設立趣旨及び事業内容等について広報活動を行い、加入促進を図る。会員にはガイドブック、ニュース（会報誌）、ホームページ等をつうじてサービス内容や会員企業の情報を発信するとともに、会員相互の交流と情報交換の場を提供する。

##### （1）情報提供

項目	内 容	平成 26 年度 実績	平成 27 年度 1/31 現在	平成 28 年度 計画
SCK ガイド	事業内容及び利用方法等を記載した冊子（1回／年）	17,500 部	17,700 部	18,000 部
SCK ニュース	イベント・教室等の主催事業、各種チケットあつ旋などを中心に掲載した会報誌（10回／年）	15,700 部	16,100 部	16,400 部
ホームページ	事業内容・最新情報の掲載、事業周知。	69,358 アクセス	65,309 アクセス	75,000 アクセス

##### （2）加入促進関係

内 容	時 期
会員拡大推進員による会員勧誘活動	通年
報奨金制度（加入3カ月経過後、紹介者へ報奨金贈呈）	通年
会員拡大キャンペーン	9月～11月
未加入事業所へのダイレクトメールの送付	随時
関係各団体会員等へのメルマガ配信	随時
サンスクエア堺等でのイベント時のチラシ配布	随時
堺商工会議所報、情報誌、新聞等への広告	随時
「堺まつり」でのバリカ広告	10月
南海バス ラッピング広告	通年
阪堺電車ボディ広告	通年
堺ブレイザーズとのコラボレーション	通年

## 2. 慶弔給付事業（公1・他1）

会員のライフステージに応じて、各種祝金、弔慰金、見舞金及び加入年数に応じた永年在会慰労金等を支給する。

給付の種類	内 容	給付額	平成 26 年度 実績	平成 27 年度 1/31 現在	平成 28 年度 計画
結婚祝金		20,000 円	247 件	222 件	252 件
結婚記念祝金	25 年	10,000 円	98 件	93 件	100 件
	50 年	10,000 円	14 件	9 件	14 件
出産祝金		10,000 円	362 件	324 件	369 件
入学祝金	小学校	10,000 円	442 件	409 件	456 件
	中学校	10,000 円	524 件	446 件	534 件
還暦祝金		5,000 円	224 件	131 件	228 件
入院見舞金	10 日～29 日	10,000 円	106 件	100 件	108 件
	30 日～49 日	30,000 円	27 件	20 件	28 件
	50 日～	50,000 円	23 件	16 件	23 件
障害見舞金	1～3 級	90,000 円	9 件	3 件	8 件
	4～6 級	45,000 円	8 件	2 件	9 件
死亡弔慰金	会員	70,000 円	30 件	12 件	31 件
	配偶者	30,000 円	19 件	15 件	19 件
	実父母	10,000 円	261 件	189 件	266 件
	子	30,000 円	3 件	4 件	3 件
永年在会慰労金	5 年	5,000 円	754 件	752 件	1,340 件
	10 年	5,000 円	561 件	596 件	450 件
	20 年	10,000 円	242 件	153 件	180 件
合 計			3,954 件	3,496 件	4,418 件

### 3. 生活安定事業（公1）

会員とその家族に対して在職中の生活安定を図るため、全労済の各種共済制度、全福ネット入院あんしん保険のあつ旋及び無料法律相談を行う。

内 容		時期	平成 26 年度 実績	平成 27 年度 1/31 現在	平成 28 年度 計画
全労済	「こくみん共済」の案内	通年	149 件	151 件	152 件
	「マイカー共済」の案内		71 件	79 件	75 件
全福ネット入院あんしん保険		通年	16 件	15 件	18 件
顧問弁護士による無料法律相談		通年	9 件	13 件	10 件

※ 上記のほか全労済による新規保険商品の取扱いを予定している。

### 4. 健康管理事業（公1）

会員の健康の維持のため、事業所が従業員に対して行う定期健康診断に対して補助を行い、会員が自己負担で行う定期健康診断・人間ドック等の受診に対しても補助を行う。また、会員の健康増進を図るため、スポーツクラブの法人会員になり会員の利用に際して法人割引が適用されるようするにとともに、健康ウォーキングや健康に関するセミナー等を開催する。

内 容		時期	平成 26 年度 実績	平成 27 年度 1/31 現在	平成 28 年度 計画
定期健康診断補助(事業所対象)		通年	6,890 人	4,387 人	7,000 人
人間ドック・定期健康診断補助(個人対象)			270 人	317 人	319 人
健康ウォーキング		春・秋	79 人	49 人	80 人
健康セミナー（主催事業）		未定	22 人	8 人	30 人
スポーツクラブ法人会員		通年	9,128 人	9,656 人	10,000 人
合 計			16,389 人	14,417 人	17,429 人

### 5. 余暇活動事業（公1）

余暇活動の充実を図るため、イベント、ツアー、各種スポーツ大会等のレクリエーション事業や会員事業所が職場活性化のために実施する事業への補助を行う。また、指定宿泊施設における宿泊料金の一部補助や指定の映画館、遊園地等における利用料金の割引及び補助を行う。

#### （1）主催事業

内 容	時期	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 計画
軟式野球大会	4～5 月	10 チーム (136 人)	10 チーム (150 人)
ビジネスマナーセミナー（初級）	6 月	16 人	30 人
SCK・OCS 共催フットサル大会	6 月	3 チーム (25 人)	—
海釣り大会	6 月	44 人	50 人

夏休み親子料理教室	8月	36人	36人
ボウリング大会（個人戦）	9月	76人	80人
豚まん体験教室&蓬萊ランチ	8月	80人	80人
セミナー事業（決算書と財務諸表分析の基本）	10月	30人	20人
ソフトボール大会	10・11月	15チーム (212人)	16チーム (240人)
ファミリーイベント（ハーベストの丘 BBQ）	10・11月	290人	—
ファミリーイベント（屋内イベント）	1月	170人	350人
ファミリー向け事業（屋外 BBQ 他）	未定	—	100人
婚活事業	12月	8人	60人
クリスマスケーキ教室	12月	11人	12人
ソフトバレーボール大会	2月	9チーム (61人)	10チーム (80人)
4市共催ボウリング大会（個人戦）	2月	62人	40人
フリーマーケット （サンスクエアフェスティバル同時開催）	3月	16ブース (60人)	16ブース (48人)
喫茶ブース （フリマと同時開催。授産活動支援団体を招待）	3月	4ブース (15人)	3ブース (9人)
施設見学事業	未定	—	40人
料理教室	未定	—	30人
合 計		1,332人 (17事業)	1,455人 (19事業)

(2) チケット方式事業

内 容	時期	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 計画
ジェフグルメカード（5,000円分）	夏・冬期	2,011人	2,000人
ビアガーデンチケット	7～8月	1,064人	1,000人
BBQチケット（ほの字の里）	7～8月	107人	100人
デザート・ランチバイキングチケット	11月	1,229人	2,200人
水都大阪満喫チケット	7～8月	74人	—
合 計		4,485人	5,300人

(3) 推奨旅行事業

内 容	時期	平成 26 年度 実績	平成 27 年度 1/31 現在	平成 28 年度 計画
宿泊付個人旅行	未定	48人 (2事業)	42人 (1事業)	40人 (2事業)

日帰りバスツアー	未定	321人 (7事業)	139人 (5事業)	320人 (8事業)
おおきに Net バスツアー 【24人】	6月	—	6人	20人 (1事業)
合 計		369人 (9事業)	187人 (7事業)	380人 (11事業)

(4) 利用補助事業

内 容	時期	平成 26 年度 実績	平成 27 年度 1/31 現在	平成 28 年度 計画
U S J	年間	657人	983人	1,000人
T D R 特別利用券	年間	453人	—	400人
親子海釣り教室	7～11月	—	21人	—
船釣り	9～10月	55人 (2船)	40人 (2船)	40人 (2船)
味めぐり	未定	289人 (2店舗)	101人 (1店舗)	400人 (4店舗)
合 計		1,454人	1,145人	1,840人

(5) 施設利用補助（宿泊補助）

内 容	平成 26 年度 実績	平成 27 年度 1/31 現在	平成 28 年度 計画
宿泊補助			
会員      : 年度 3 泊まで 1 泊 2,000 円補助	1,330 泊	1,252 泊	1,357 泊
登録家族 : 年度 3 泊まで 1 泊 1,000 円補助	1,289 泊	899 泊	1,315 泊
合 計	2,619 泊	2,151 泊	2,672 泊

(6) 施設利用補助（その他）

内 容	平成 26 年度 実績	平成 27 年度 1/31 現在	平成 28 年度 計画
ゴルフ場利用補助			
会員 : 年度 4 回まで 1 回 2,000 円補助	583 人	513 人	595 人
S C K チケット（施設利用補助券）			
映画館・スケートリンク（3 施設）	3,576 人	3,205 人	3,648 人
レジャー施設（9 施設）	7,708 人	6,667 人	7,862 人
スーパー銭湯・スパ（10 施設）	23,927 人	19,379 人	24,406 人
味覚狩り（5 施設）	566 人	568 人	577 人

プール（4施設）	9,392人	9,134人	9,580人
チケットあつ旋			
TOHOシネマズ	1,076人	926人	1,072人
スポーツ観戦(プロ野球、Jリーグ他)	1,490人	958人	1,162人
コンサート・観劇	1,611人	1,282人	1,606人
レジャー・文化施設（USJを除く）	1,698人	1,393人	1,692人
チケットぴあ（アフター5クラブ）取扱チケット	100人	151人	100人
合 計	51,727人	44,176人	52,300人

#### （7）施設割引利用

会員証提示による割引利用

宿泊・旅行・冠婚葬祭、レジャー施設、風呂・リラクゼーション、  
スクール・学校・教室、グルメ、生活関連、住宅関連、オフィス関連等

#### （8）購買あつ旋

百貨店（高島屋、阪神、近鉄、阪急）のお買物優待券の発行。  
家庭用常備薬を格安価格にてあつ旋。（3回）

#### （9）全福センター

「一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンター」（略称：全福センター）の会員になることで、全福センターがスケールメリットを活かして提供する豊富なサービスを会員に提供。

【平成28年1月現在：正会員201団体（会員数：約120万人）】

#### （10）大阪労働協会

「一般財団法人大阪労働協会」の会員になることで、大阪労働協会がスケールメリットを活かして提供する豊富なサービスや事業を会員に提供。

- ・宿泊補助（年度3泊まで 1泊会員1,500円 家族1,000円）
- ・コナミスポーツクラブ法人会員
- ・健康管理事業補助 等

【平成28年1月現在：正会員19市18団体（会員数：36,707人）】

#### （11）おおきにNet

個々のサービスセンターが単独では展開しがたい事業への取組みや、既存事業のさらなる拡充を図るため、大阪府下21のサービスセンターで「大阪地区勤労者福祉事業拡充委員会」（愛称：おおきにNet）を設立し、広域ネットワークによる共同利用契約店舗網を構築してサービスを提供。平成26年には府外の徳島市勤労者福祉サービスセンターが加入。

- ・おおきにNet ホームページによる割引協定特約施設及び割引内容の紹介
- ・おおきにNet 提携施設割引利用券の配布

【平成28年1月現在：22団体】

(12) その他

内 容	時期等	平成27年度 (1/31 現在)	平成28年度 計画
おたのしみクイズ	10回	90人 (1,975人)	100人
投稿コーナー	10回	46人 (54人)	50人
大阪交響楽団定期演奏会 (4公演)	5~12月	40人(招待)	40人(招待)

(注)おたのしみクイズ、投稿コーナーの括弧内は応募者数

6. 自己啓発事業 (公1)

会員の能力向上とスキルアップ等につなげるため、サンスクエア講座や提携機関における指定講座の受講料を一部補助するなど、会員の自己啓発活動を支援する。

内 容	平成26年度 実績	平成27年度 1/31 現在	平成28年度 計画
サンスクエア講座、通信講座、教育機関の各種講座の受講料補助	19人	9人	20人

7. 老後生活の安定事業 (公1)

中小企業で働く従業員の老後生活の安定を図ることを目的として、国が費用の一部を助成する退職金制度「中小企業退職金共済 (中退共)」への加入あっ旋を行う。また、老後に向けた生活設計に役立つセミナー等を実施する。

内 容	平成26年度 実績	平成27年度 1/31 現在	平成28年度 計画
退職準備セミナー (主催事業)	11人	12人	20人
中小企業退職金共済 (中退共) 制度	250人 (38事業所)	260人 (38事業所)	300人 (45事業所)

8. 財産形成事業 (公1)

会員の計画的な財産づくりを援助するため、財形事務の代行と財産形成に必要な情報提供を行う。

内 容	平成26年度 実績	平成27年度 1/31 現在	平成28年度 計画
一般財形	85人	89人	90人
年金財形	17人	20人	30人
住宅財形	0人	1人	5人
合 計	102人 (26事業所)	110人 (27事業所)	125人 (35事業所)

9. その他補助事業（公1）

（1）サンスクエア堺 利用料金補助制度

内 容	平成26年度 実績	平成27年度 1/31 現在	平成28年度 計画
サンスクエア堺を利用したとき、 利用料金の一部（基本料金の20%）を補助。	33 件	41 件	34 件

（2）他府県事業所会員特別補助制度

内 容	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 計画
他府県に勤務する会員は、大阪府内の事業所に勤務する会員に比べサービス等を利用しがたい現状に配慮するための制度。	530 人 (20 事業所)	622 人 (23 事業所)	500 人 (22 事業所)

（3）職場レクリエーション事業

内 容	平成26年度 実績	平成27年度 1/31 現在	平成28年度 計画
会員が3人以上参加する社内行事を実施した時、1 会員1,000円（年度内1回）を補助する制度。	642 人 (39 事業所)	910 人 (46 事業所)	1,000 人 (50 事業所)

10. 収益事業（収1）

会員の豊かな生活を援助するため、会員事業所等の商品をあつ旋販売する。

SCK ニュース等の印刷物に会員事業所等のPR 広告を掲載する。

内 容	平成26年度 実績	平成27年度 1/31 現在	平成28年度 計画
広告（ガイドブック・ニュース）	50 件	48 件	60 件
封入（一般・物販）	13 件	18 件	20 件

#### IV 勤労者等のための施設の管理運営事業

公益目的事業 (公1: 堺市内勤労者の総合的な福祉の向上を目的とする事業)

収益事業 (収1: 公益目的利用団体以外への施設貸与等の事業)

勤労者の福祉の増進と教養文化の向上を図るとともに、労働組合の健全な発展に資するために設置されている堺市立勤労者総合福祉センター(サンスクエア堺)の指定管理者として、施設の管理運営業務を行う。

##### 1. 施設管理運営事業 (公1・収1)

勤労者を中心に労働団体、各種団体、法人等による会議や講演、研修等に加え、サークル等による音楽、教養、文化、スポーツ等の活動の場として施設の貸館業務を行う。

また、利用者に安全で快適な施設を提供するとともに、施設価値の維持、向上を図るため、適切な施設の補修や維持管理を行う。

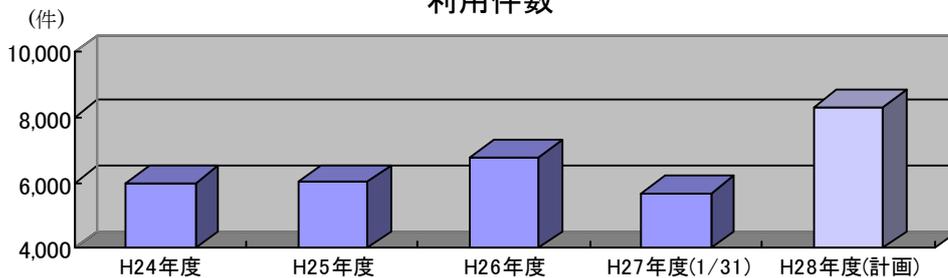
<サンスクエア堺利用状況>

区分	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 1/31 現在	平成28年度 計画
利用件数	5,986件	6,019件	6,799件	5,667件	8,300件
利用人数	159,164人	158,310人	170,388人	140,467人	219,000人
区分稼働率	40.1%	40.5%	46.3%	45.9%	56%
日数稼働率	66.6%	67.3%	73.0%	73.2%	77%

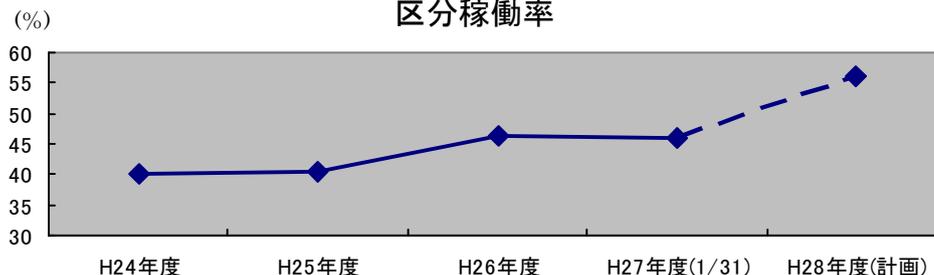
<利用団体別利用件数見込>

区分	勤労者	労働団体	SCK・ 堺市(雇用推進課)	一般	合計
利用件数	1,411件	1,411件	1,328件	4,150件	8,300件
利用割合	17%	17%	16%	50%	100%

利用件数



区分稼働率



## 2 労働福祉に係る講演会、講習会の開催及び市民の雇用の安定に寄与する事業（公1）

指定管理業務の一環として市内に在住、在勤する勤労者、求職者や学生・生徒、転職や復職を検討している方々の労働福祉と雇用の安定に寄与するとともに、市内の中小企業や事業所における研修や人材育成を代替、支援する観点から、社会人としての基礎修得や能力開発、ビジネススキルの向上、ライフプランの構築などに役立つ多彩な講座やセミナーを実施する。

また公の施設として災害時の避難所機能を果たすとともに地域との連携、協調を図るためのイベント、ひとり親世帯に対して関係団体とともに支援する事業、若年勤労者で構成するグループ・団体等の活動を支援、育成するための取り組みを進める。

内 容	平成 27 年度 1/31 現在	平成 28 年度 計画
ビジネススキル、生活設計・健康などのセミナー、 パソコン講座、英会話講座、簿記講座、経理と労務の実務講座 (入門英会話・マナーセミナー・ライフプランセミナー・カラーファッションセミナーなど) ( )内は特別講座の実績	234 人 (79 人)	230 人

内 容	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 計画
ひとり親世帯を支援する事業 (平成 27 年度は親子でアート「パステルであそぼう」を実施)	6 人	20 人

## 3 自主事業（公1）

指定管理者として、施設の効用を高めるとともに勤労者や市民のみなさんに多彩な講座やイベントをつうじて施設の機能や役割を広くPRすることで、施設全体の活性化や稼働率の向上につなげるために自主事業を行う。

### (1) サンスクエア講座

勤労者等の健康づくりや教養文化活動の促進を図るため、勤労者はもとより広く市民が気軽に参加してもらえる多彩な講座を開催する。

内 容	平成 27 年度 1/31 現在	平成 28 年度 計画
茶道、花道、家庭料理、ガーデニング、陶芸、パーソナルカラー、ヨガ、 バドミントン、気功、太極柔力球ほか (男の料理、イタリア料理、ソープカービング、パステルワーク&ガラス絵、脳トレとヨガで健康講座) ( )内は特別講座の実績	526 人 (73 人)	600 人 (100 人)

(2) サンスクエアフェスティバル

施設の活性化や稼働率の向上、利用者相互の交流促進などを図るため、施設において教養、文化、健康づくりなどの活動を自主的に展開しているグループの参加と協力を得て、施設全体を活用した展示・発表の場として利用者交流発表会を開催する。

内 容	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 計画
施設全体を活用した作品展示、舞台発表、お茶席ほか	1,123 人	1,300 人

(3) 地域青少年育成支援事業

地域の小・中・高等学校の音楽、演劇などのクラブ活動を対象に音響に優れたサンスクエアホールの舞台を練習の場として無償で提供する。

内 容	平成 27 年度 1/31 現在	平成 28 年度 計画
サンスクエアホールの無償提供	3 回	年 13 回

(4) 地域児童育成支援事業

園庭での活動が制約される梅雨の時期や猛暑が続く夏季などに隣接する保育所園児の活動の場として多目的ホールを無償で提供する。

内 容	平成 27 年度 1/31 現在	平成 28 年度 計画
多目的ホールの無償提供	0 回	年 24 回

